

「米づくりを調べる活動を通して地域に愛着をもつ子供の育成」



井田小学校の中庭には「井田んぼ」と呼ばれる学校田がある。そこでの田植え活動をきっかけに「地域の田んぼはどのようになくなってしまったのか」、「岡崎の田んぼは今後どうなっていくのか」を考えた。岡崎市の特産品であるミネアサヒを実際に食し、「この特産品を無くしたくない」、「地産地消の意識で岡崎の農産物を買っていきたい」と愛着をもつことができた。

(文責：井田小学校 安原 宏紀)